

第23回別府アルゲリッチ音楽祭

イベント 西洋音楽発祥の地で奏でる 世界最高峰の音色

世界的ピアニストのマルタ・アルゲリッチが総監督を務める音楽祭〈(公財)アルゲリッチ芸術振興財団、大分市ほか主催〉が、大分市や別府市などで開催されます。会場の一つとなる J:COM ホルトホール大分ではマルタ・アルゲリッチが初演奏。チケットは、3月4日(土)午前10時から発売開始。詳しくは、音楽祭公式ホームページをご覧ください。同財団 ☎0977-27-2299)へ。



©脇屋 伸光

♪ 室内楽コンサート

- 日時：5月21日(日) 午後4時～6時(予定)
- 場所：J:COM ホルトホール大分 大ホール
- 出演：マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)
ミッシャ・マイスキー(チェロ)ほか

♪ 上野耕平サクソフォン・リサイタル

- 日時：7月17日(月) 午後3時～5時(予定)
- 場所：平和市民公園能楽堂
- 出演：上野耕平(サクソフォン)
高橋優介(ピアノ)

関連イベント

別府アルゲリッチ音楽祭プロモーション どこでもコンサート in 平和市民公園能楽堂

無料

- 日時：3月10日(金)
午後6時30分～7時10分(午後6時開場)
- 定員：350人(当日先着順)
- 出演：



倉田りの
(ヴァイオリン)



グレイ理沙
(チェロ)



土屋恵
(アコーディオン)

☎ 文化振興課 ☎537-5663

森林セラピートレッキング in 鑑ヶ岳(春の山開き)

イベント 健康増進や心身のリフレッシュに 森林浴効果を体験してみませんか

野津原の鑑ヶ岳セラピーロードでトレッキングを行います。森の癒し効果に精通した森林セラピーガイドがロードを案内します。市内最高峰・847メートルの鑑ヶ岳で健康増進や心身のリフレッシュをしてみませんか。定員は各7人で多数時は抽選。参加料は1,000円(ガイド料など)です。申込みは、はがきまたは市ホームページの専用フォームに、イベント名、参加者全員の氏名・年齢・性別、代表者の住所・電話番号、希望する時間帯の番号を記入し、4月10日(月)午後5時〈必着〉までに林業水産課(〒870-8504 荷揚町2-31)へ。



- 日時：4月23日(日) ※小雨決行
①午前9時～正午
②午前9時30分～午後0時30分
 - 場所：四辻峠駐車場(大字荷尾杵)
- ☎ 林業水産課 ☎585-6013

おおいたデザイン・エイド2022 デザインコンテスト

お知らせ 最優秀賞など8作品がお披露目 進化するデザイン

市では、クリエイターの育成やクリエイターの技術を活用した市内中小企業等の販路拡大を目的に「おおいたデザイン・エイド2022」を実施しました。その一環として、新たなデザインを制作し商品化を目指す「デザインコンテスト」を開催し、1月29日に表彰式を行いました。最優秀賞に輝いたのは、樋口太希さんが考案した株式会社ふたばタクシーのロゴマークです。また、学生賞には、市内5人の学生の作品が選ばれました。詳しくは、おおいたデザイン・エイド公式ホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。



詳しくはこちら▲



最優秀賞に選ばれた
樋口太希さん(右)



学生賞に選ばれた皆さん(前列)

☎ 商工労政課 ☎585-6011

大分市テレビ広報番組

差別のない明るい大分市をめざして -12月4日～10日は人権週間- をダイジェストでお届けします

この番組は、市公式YouTube
チャンネルでご覧いただけます



昨年12月に放送した市テレビ広報番組「差別のない明るい大分市をめざして-12月4日～10日は人権週間-」では、差別のない明るい大分市の実現に向けた、本市のさまざまな取り組みを紹介しました。今回は、その模様をダイジェストでお届けします。

※2022(令和4)年12月3日放送「大分市テレビ広報番組」要旨

おおいた人権フェスティバル2022 in お部屋ラボ 祝祭の広場

「大切な人に思いを伝えよう『絆カードづくり』」 (大分市リパティクラブ)

大分市人権イメージキャラクター“キズナーズ”と一緒に撮った写真を台紙に張り付け、大切な人へのメッセージカードを作りました



大切な人への思いは“言わなくても分かるでしょう”と思いがちですが、こうやって言葉にするって大切ですね。



大分市人権イメージキャラクター

「手話の花ひろば～手話で話そう～」 (障害福祉課)



手話のあいさつや簡単な会話を学ぶことができます。

参加者の声

おもしろそうだな、考える機会にもなるかなと思って参加しました。(参加してみても)楽しかったし、やってよかったなと思いました。

☎ 社会教育課 ☎537-5722

にんげんセミナー

「『薫習』を見直し、一人ひとりが豊かに生きる」

※薫習…幼い頃から薫りのように染みついている食生活や言葉、生活習慣など



講師：
多田 公一さん
(元旭町児童館長)

誰にでもある先入観は、薫りのように染み込んでおり、なかなか気づきにくいものです。だからこそ、意識的に掘り起こして、自分の人権意識を見直すことが大切です。

☎ 人権啓発センター(ヒューレおおいた) ☎576-7593

暮らしの中の人権講座

「部落差別問題の現状と解決への展望 ～40年間の取材活動を通して～」



講師：
馬場 周一郎さん
(ジャーナリスト(元西日本新聞記者))

表面的には差別はなくなったように見えても、実際はちょっとしたことをきっかけに、あるいは意図的に部落差別の負の側面を流す人がいます。そういうものに惑わされないように、正しく現状を理解していただきたいです。

☎ 旭町文化センター ☎546-2772